



遮熱低放射複層ガラス

ペアレックスツインガード[®] グリーン

冷暖房効率をアップさせ、省エネ環境をつくる窓

ペアレックスツインガードは、室外側ガラスの中空層側に特殊金属膜 (Low-E膜) をコーティングした板ガラスを使用することで遮熱性と断熱性を兼ね備えた複層ガラスです。夏のキラキラした太陽の日射熱を抑え、冬の室内暖房熱を逃がさないため、夏涼しく、冬暖かい快適な室内環境をつくれます。

断熱性 熱貫流率 (W/m²·K) 1.7

ガラス表面にコーティングされた特殊金属膜は、室内の暖房熱を室内側に反射する性質をもっています。この保温効果に複層ガラス本来の中空層の断熱効果が付与されるため、通常の複層ガラスと比べて室内側のガラス表面温度が下がりにくく、窓際のひんやり感を軽減させます。

1枚ガラスに対して
約3倍
の断熱性能

遮熱性 日射熱取得率 (η) 0.40

ガラス表面にコーティングされた特殊金属膜は、ガラスの透明感をあまり損なうことなく、室内に流入してくる日射熱を室外側に反射するため、夏場での冷房効率アップに寄与します。

1枚ガラスに対して
約2倍
の遮熱性能

結露防止

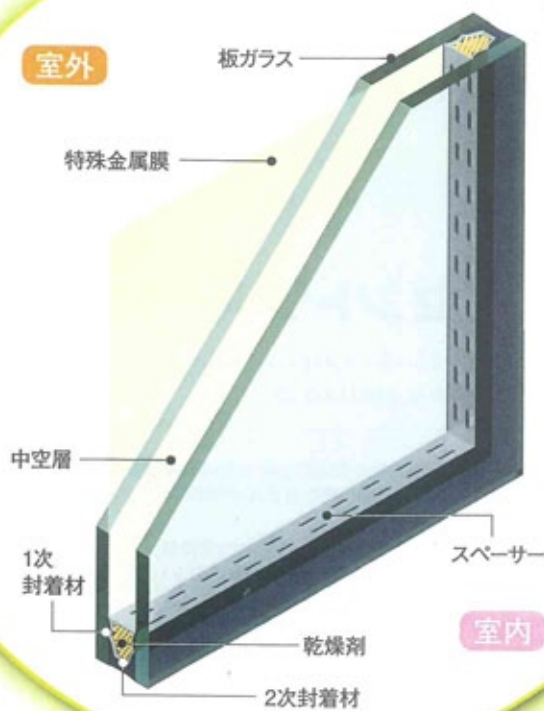
ガラスは、室内と室外の温度差が大きいとガラス表面に結露が生じます。ペアレックスツインガードは、特殊金属膜の保温効果により、通常の複層ガラスよりも、室内側のガラス表面温度が下がりにくくなっているため、ガラスに結露が生じにくくなっています。

戸建て住宅で単板ガラスとエコガラスの結露状態を比較した例。厚さ5mmの単板ガラス(左)では結露発生、エコガラス(右)では結露していない

紫外線カット

ペアレックスツインガードは、夏の冷房負荷を大幅に軽減するばかりではなく、照りつける太陽の日差しから家具調度品やカーペットなどを守り、紫外線による変色、褪せを軽減します。(ただし変色、褪せは可視光線、熱、化学物質などによって生じることもありますのでご注意ください。)

約85%
カット



ペアレックスツインガードに使用している特殊金属膜は可視光線を透過しやすく、近赤外線は透過しにくい性質を持っています。そのため、この特殊金属膜をガラス表面にコーティングすることでガラスの透明感を損なうことなく、優れた遮熱性と断熱性を付与させることが可能となります。

注) 上記データは、Low-E3+中空層12ミリ+FL3の場合の値です。(性能値は一般的な値であり、商品の性能を保証するものではありません。)